



一本道

西小学校通信No.27

令和7年12月22日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元氣と挑戦で 成長を ～1日1ミリ～」

1 「にこにこホッと祭り」、過去最高に楽しい人権集会

12月19日、ウエルビーイング委員会が企画した「にこにこホッと祭り」を行いました。これは2学期の人権集会なのですが、私が今まで経験した人権集会の中でも、過去最高に楽しい人権集会でした。祭りのネーミングのとおり、顔がニコニコになり、心がホッと温くなる祭りでした。9つの委員会の5・6年生が、23のお店（HPに全てのお店名を掲載）を企画し、運営し、「ふわふわ言葉」を言ってもらう仕掛けをたくさん考えていました。このリーダー性とW（積極的な考動）の力、とってもとっても素敵でした。また、お客さんの1～4年生は、4年生をリーダーとした縦割り班でまわってお店を回り、事前に書いたふわふわカード（ふわふわポイント）を使って楽しんでいました。各お店は、にこにこ笑顔とふわふわ言葉であふれていました。

最後に、ウエルビーイング委員の柏木いちかさんと米多あささんが「私はみんなが笑顔で遊んでくれてうれしかったです。」

「この取組が終わっても、『ふわふわ言葉』を使い、明日も来なくなる西小にしましょう。」と終わりの言葉を言いました。まさに「にこにこホッと祭り」のゴールの姿です。



2 「第5回 Nishiki Waku Waku English Fes.」、発表と名刺交換会で大成功！

12月17日、錦町教育委員会主催の「第5回 Nishiki Waku Waku English Fes.」が、町内の3小学校の5・6年生全員と錦中学生代表者が参加して、錦勤労者体育センターにて行われました。前半が「各クラス代表者による発表」で、後半が「名刺交換会」です。どちらも、英語の授業で習ってきた英会話を使用して、自分のことや思いを伝えます。5年1組、5年2組、6年1組、6年2組のどの発表も、とっても楽

しく、たくさんの英語の学びが盛り込まれていて、昨年よりもさらにレベルアップしているなあと感じました。また、代表者（約40人）は、全員が立候補だったと聞いて、頼もしく感じました。名刺交換会では、私も10人の子供と自己紹介しながら名刺交換をしました。これからの時代に、英語は必要不可欠です。だからこそ、今後も英語の授業を大切にしていってほしいと思います。今年のイングリッシュフェスも大成功でした。



3 ハートフルピアーズ、温かい心で梨の木が成長！

12月8日から19日は、2学期の人権旬間です。取組の1つ「ハートフルピアーズ」とは、友達の素敵なおところや活躍している姿をどんどん見つけて、梨の葉や花のカードに書き、梨の木を成長させようという取組で、各教室に掲示してあります。また、毎日、ウエルビーイング委員会が、各クラスの梨の葉や花を放送で紹介してくれています。12月12日に放送された3つを紹介します。

- みんなが、分からない人に教えてあげていた。
- あきさんが、けがをしている人を助けていた。
- けんたさん、おもしろくて、笑っているところがいいね。

右の写真は、6年2組の「ハートフルピアーズ」です。梨の木が、葉や花をつけながら、温かい心でどんどん成長しています。



保護者の皆様、2学期も、子供を中心に、同じ方向を向いた教育の推進に感謝です。良い年をお迎えください。